

第50回秋田大学祭と共同開催！

10月16日(日)11時から14時

場所：秋田大学手形キャンパス

秋田大学が連携協定を締結する6つの自治体による地元特産品の販売を軸として、『食と芸術の秋』を提供します。販売は地域で事前学習してきた秋大生も行います。

秋田大学 地域交流市

各地の特産品販売

各地域ならではの
美味しいものが
たくさん集まります！

11:00 ~ 14:00

(商品なくなり次第終了します)

会場

大学会館前広場

秋田大学地方創生センターの 活動紹介

- ・パネルの展示
 - ・秋田大学オリジナル米「ほたるひめ」限定販売！！
- ①11:00 ~ ②13:30 ~

各地の伝統行事・郷土芸能の披露

〈ステージイベント〉

12:30 ~ 12:50 「白岩大名行列」

13:00 ~ 13:20 「男鹿なまはげ太鼓」

会場：インフォメーションセンター
前広場 (雨天時は小体育館)

第1部

11:00 ~ 11:20 「秋田竿燈」

第2部

13:30 ~ 13:50

会場：保健管理センター前



※詳しくは裏面をご覧ください

県内各地の特産品販売参加自治体

- ・北秋田市
- ・男鹿市
- ・横手市
- ・潟上市
- ・仙北市
- ・東成瀬村

主な販売品目

野菜・果物・山菜・加工品・お菓子 など

※天候や入荷状況により商品は変更になる場合がございます。

※人気商品に関しては購入個数の制限を設ける場合がございます。

伝統行事・郷土芸能披露

◆白岩大名行列

仙北市角館町白岩地区に400年前から伝わる行事で、1602年秋田初代藩主佐竹義宣公の弟宣家がこの地区に立ち上がった際、武士としての資質があるかを見極めるため若者たちに大名行列のまねごとをさせたのが起源といわれています。

人口減による担い手不足で1998年以降この大名行列は途絶えてしまいましたが、地域の方々が懸命な存続活動を行うとともに、その活動に賛同した秋田大学の学生が協力するなどして、今夏8月15日に18年ぶりに復活しました。活動に参加した秋大生も加わり、今回はその一部を再現していただきます。

◆男鹿なまはげ太鼓

ナマハゲは怠け心を戒め、無病息災・田畑・山・海の幸をもたらすために一年に一度、年越しの夜にやってくる「神」といわれており、この行事は「男鹿のなまはげ」として国の重要無形民俗文化財にも指定されています。

昭和60年代前半に誕生したなまはげ太鼓は、ナマハゲの魅力と太鼓の躍動感を併せ持ち、その特徴である異形の装束は存在感を際立たせ、太鼓の鼓動と相まって見る者たちを圧倒します。今回は、全校生徒27名の男鹿北中学校のなまはげ太鼓クラブの皆さんによる迫力満点のパフォーマンスをご覧ください。

◆秋田竿燈

東北三大祭りの一つとして260年以上の歴史を持つ国の重要無形民俗文化財です。起源は江戸の中期（宝暦年間）とされ、「ねぶり流し」と呼ばれる睡魔払いのお盆行事と、五穀豊穡祈願が合わさったものとされています。

秋田大学も46年前から竿燈まつりへの参加を通じて地域社会との交流を深めてまいりました。秋田大学竿燈会の構成員は主に教職員ですが、今年は9名の秋大生が加わり祭りを盛り上げてくれました。数か月前まで未経験者だった学生たちもお囃子で参加しますので今回はその成長ぶりにもご注目ください。

秋田竿燈
会場

地域交流市
会場

🅑 お車でお越しの方は
大学構内駐車場をご利用下さい
(正門を入ってすぐ左へお進みください)

理工学部
5号館

保健管理
センター

大学会館

本部管理棟

🅑

ゲート

イベント会場
・白岩大名行列
・男鹿なまはげ太鼓

国際資源学部
1号館

教育文化学部
2号館

守衛室

インフォメーション
センター

←外旭川方面

(正門入口)

秋田駅方面→

小体育館